

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公)

公表:令和 6年 5月 10日

アンケート期間:令和 6年 3月 31日~令和 6年 3月 31日

事業所名 S.I.C.KIDS東海校

保護者等数(児童数) 10

回収数 8

割合 80%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	1				限られたスペースを活用できるように工夫しております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6	1		1		適切に人員を配置しております。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6		1	1		タイムタイマー、見通しポケットの活用など特性に応じた配慮を心がけております。2階に事業所があるためバリアフリーが困難な所もありますが、お怪我ないよう配慮しております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8					気持ちよくご利用頂くために毎日清掃を欠かさずおこなっております。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	8					保護者様と面談を行い、ニーズ等把握しながら計画を作成しております。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8					5領域に沿って支援計画や支援内容を設定しております。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8					計画に沿って支援を提供しております。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8					職員が日々の支援内容を工夫しております。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		1	4	3		S.I.C.KIDS本部協賛のファミフェスをご案内して機会の提供を行っております。
保護者 への 説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8					今後も変更があれば、その都度説明を行っていきます。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	8					ガイドラインに沿いながら保護者のニーズをくみ取った支援計画をご説明させて頂きました。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	3	1	3	1		面談を通してお子様への行動支援等お伝えさせて頂きました。面談の機会を増やす等支援を行っていきます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	7	1				日々の支援をお伝えする中で、課題等をお互いの理解を深めております。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	1				定期的に面談を実施しております。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1		5	2		イベント等企画して交流の機会を設けていきます。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7			1		事業所からも面談のお声がけを行っていきました。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7	1				お子様や保護者様に伝わりやすいよう配慮しております。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6			2		インスタグラム等で活動概要など発信することを心がけております。
19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	8					今後も個人情報の取り扱いには細心の注意を払います。	

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	6		2		今後も各種マニュアルについて、周知・説明を行っていきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	1	1		定期的に防災訓練を実施しております。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	8			S.I.C大好きって言ってます	ありがとうございます。今後もお子様が楽しく通所出来るよう考えていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	7	1			今後も満足して頂けるよう精進いたします。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

## 事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和 6年 4月 23日

公表: 令和 6年 5月 10日

事業所名 S.I.C.KIDS東海校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		限られた空間を活かして支援を提供しています。	
	2	職員の配置数は適切である	○		基準を満たした配置をしております。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている		○	それぞれお子様の特性に合わせて環境設定など行っております。	タイムタイマー、見通しポケットの活用など特性に応じた配慮を心がけております。2階に事業所があるためバリアフリーが困難な所もありますが、お怪我ないように配慮しております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		毎朝清掃を行い気持ちよくご利用頂けるよう心がけています。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		全体会議を通じて業務改善を計画的に進めています。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		事業所評価を実施して、保護者からの意向などを把握しています。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページで自己評価を公表しております。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	第三者評価は行っていません。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		定期的に本部の研修や東海校での研修を実施しています。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		アセスメントと保護者のニーズ・お子様の状況に合わせて計画を作成しています。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		バイナンド適応行動尺度や原始反射チェックシート等を活用しています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		5領域にわたり支援内容が設定されています。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		計画に沿って支援を行っています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている		○	個別で活動プログラムを組んでいるが、必要があれば会議でプログラム等検討を行っています。	全体会議でプログラムの提案など積極的に行っていきます。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		お子様の状況にあったプログラムを作成しています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している		○	個別支援のみ行っています。集団支援が必要なお子様には、他事業所の利用など提案しています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎朝のミーティングや全体会議で打ち合わせなど行っています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している		○	支援終了後は行っておらず、毎朝のミーティングで共有しています。	毎朝のミーティングで共有を行っているが、緊急性の高いものに関しては、その日に共有しています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		日々の支援の記録をとり支援に活かしています。	
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		定期的にモニタリングを行いつつ、お子様の状況により、モニタリング時期を調整しています。		

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児発管が会議に出席しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている		○	連携についてはまだ不十分です。	他機関とのつながりを作っていきます。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			対象児童なし	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			対象児童なし	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		○	保護者とのやり取りのみに留まっています。	こちらの取り組みを園などにお伝えしていき情報共有と相互理解を深めています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		○	保護者とのやり取りのみに留まっています。	支援クラス・普通クラスの選択の際、参考にして頂けるよう情報共有を図っていきます。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○	センターとの連携については行えていません。研修の案内は行えています。	高い専門性が必要なものなど専門機関と連携を図っていきます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		S.I.C.KIDS本部協賛のファミフェスをご案内しております。	今後も継続してご案内していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		児発管が子ども部会等、会議に出席しています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		日頃から保護者とコミュニケーションを図り共通理解を持っています。	
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		面談やご利用の際、お子様の対応について、お話が合った時に対応方法等お伝えしています。	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		変更等あればその都度説明を行っております。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		ガイドラインに沿った内容の計画を立て、保護者のニーズも盛り込み計画を作成して同意を得ています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		何か困りごとがあれば、面談を行えるようにしています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	父母の会の支援は行っておりませんが、イベント等は企画しております。	ご家族が参加しやすいイベントなどを企画していきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		保護者からの要望があれば、面談の日程を調整して面談を行えるようにしています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		インスタグラムや公式LINE等のSNSで発信しています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		取り扱いには十分注意しています。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		障がいの特性等考慮しています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		学生ボランティアの受け入れを行っています。	学生ボランティアの受け入れを行いました。今後も積極的に受け入れを行っていきます。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		各種マニュアルを整備して訓練を行っております。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		定期的に防災訓練を実施しております。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		お子様が服薬されている状況を把握して表を作成しています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○	医師の指示書が出ているお子様はいらっしゃいませんが、アレルギーについては把握しています。	食物アレルギーがあるお子様に関しては、お菓子をお渡しする際は、細心の注意を払っていきます。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		週1回の全体会議で共有しています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		定期的に研修を行っています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		委員会を開催してから保護者の同意を得て計画に記載しています。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:令和 6年 5月 10日

アンケート期間:令和 6年 3月 1日～令和 6年 3月 31日

事業所名 S.I.C.KIDS東海校

保護者等数(児童数) 45

回収数 32

割合 71%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	28	2	1	1		限られたスペースを活用できるように工夫しております。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	30			2		適切に人員を配置しております。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	7	5	9		2階に事業所があるためバリアフリーが困難な所もありますが、お怪我ないように配慮しております。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	32					保護者様と面談を行い、ニーズ等把握しながら計画を作成しております。
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	26	3		3		職員が日々の支援内容を工夫しております。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	2	15	14	今のままで良いと思います	S.I.C.KIDS本部協賛のファミフェスをご案内して機会の提供を行っております。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	32					今後も変更があれば、その都度説明を行ってまいります。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	31	1				日々の支援をお伝えする中で、課題等をお互いの理解を深めております。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	28	4				定期的な面談を実施しております。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	2	12	13		イベント等企画して交流の機会を設けてまいります。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22	1		9		保護者様から苦情が上がった際は、迅速に対応をおこなっております。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	1	1	10		お子様や保護者様に伝わりやすいよう配慮しております。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20	1	1	10		インスタグラム等で活動概要など発信することを心がけております。
14	個人情報に十分注意しているか	30			2		個人情報の取り扱いには細心の注意を払っております。	
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	29	1		2		今後も各種マニュアルについて、周知・説明を行ってまいります。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	28	3		1		定期的な防災訓練を実施しております。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	25	7				学習支援でも楽しんで通所して頂けるよう今後も工夫します。
	18	事業所の支援に満足しているか	32				入れる回数を増やして頂けるとありがたいです。	保護者様にはご不便をおかけしておりますが、空きが出た際は、情報発信を行ってまいります。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和 6年 4月 23日

公表: 令和 6年 5月 10日

事業所名 S.I.C.KIDS東海校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		限られた空間を活かして支援を提供しています。	
	2	職員の配置数は適切である	○		基準を満たした配置をしています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○	お子様に合わせて利用しやすいよう環境を整えています。	2階に事業所があるためバリアフリーが困難な所もありますが、お怪我ないよう配慮しております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		全体会議を通じて業務改善を計画的に進めています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		事業所評価を実施して、保護者からの意向などを把握しています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページで自己評価を公表しております。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	第三者評価は行っていません。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		定期的に本部の研修や東海校での研修を実施しています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		アセスメントと保護者のニーズ・お子様の状況に合わせて計画を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		バイナンド適応行動尺度や原始反射チェックシート等を活用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている		○	個別で活動プログラムを組んでいるが、必要があれば会議でプログラム等検討を行っている。	全体会議でプログラムの提案など積極的に行っていきます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		お子様の状況にあったプログラムを作成しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している		○	お子様の状況に合わせて課題を設定しています。	平日・休日・長期休暇に応じた課題設定は難しいですが、今後もお子様の成長に合わせた課題を設定していきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している		○	個別支援のみ行っています。集団支援が必要なお子様には、他事業所の利用などを提案しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎朝のミーティングや全体会議で打ち合わせなど行っています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している		○	支援終了後は行っておらず、毎朝のミーティングで共有しています。	毎朝のミーティングで共有を行っているが、緊急性の高いものに関しては、その日に共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		日々の支援の記録をとり支援に活かしています。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		定期的にモニタリングを行いつつ、お子様の状況により、モニタリング時期を調整しています。		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○		ガイドラインに沿って基本活動を組み合わせながら支援を行っています。		

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児発管が会議に出席しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている		○	送迎は行っていないため、連絡調整を行っていません。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている			対象児童なし	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○	保育所や園との連携はまだ不十分な状態です。	保育所や園との連携をスムーズに行うために日頃から繋がりをもっていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している			現時点で障害者福祉サービスに移行した児童がいないため移行支援を行っていません。	今後、障害福祉サービスに移行するお子様も出てくるので、情報提供など行える体制を整えていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○	センターとの連携については行えていません。研修の案内は行えています。	高い専門性が必要なものなど専門機関と連携を図っていきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		S.I.C.KIDS本部協賛のファミフェスをご案内して機会の提供を行っております。	今後も継続してご案内していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		児発管が子ども部会等、会議に出席しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		面談やご利用の際、お子様の対応についてお話があった時に対応方法等お伝えしています。	
保護者 への説明 責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		面談やご利用の際、お子様の対応について、お話があった時に対応方法等お伝えしています。	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		変更等あればその都度説明を行っております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		何か困りごとがあれば、面談を行えるようにしています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	父母の会の支援は行っておりませんが、イベント等は企画しております。	ご家族が参加しやすいイベントなどを企画していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		保護者から苦情があがった際には、迅速に適切に対応できるよう体制を整えています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		インスタグラムや公式LINE等のSNSで発信しています。	
	35	個人情報に十分注意している	○		取り扱いには十分注意しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		障がいの特性等考慮しています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		学生ボランティアの受け入れを行っています。	



非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		各種マニュアルを整備しております。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		定期的に防災訓練を実施しております。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		定期的に研修を行っています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		委員会を開催してから保護者の同意を得て計画に記載しています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○	医師の指示書が出ているお子様はいらっしゃいませんが、アレルギーについては把握しています。	食物アレルギーがあるお子様に関しては、お菓子をお渡しする際は、細心の注意を払っていきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		週1回の全体会議で共有しています。	